４．事前準備について

電子入札の準備

- 新規参加業者は(1)事前準備と(2)利用者登録の全てが必要
- 現行愛媛県・松山市の電子入札参加業者は④⑤のみ必要

(1)事前準備

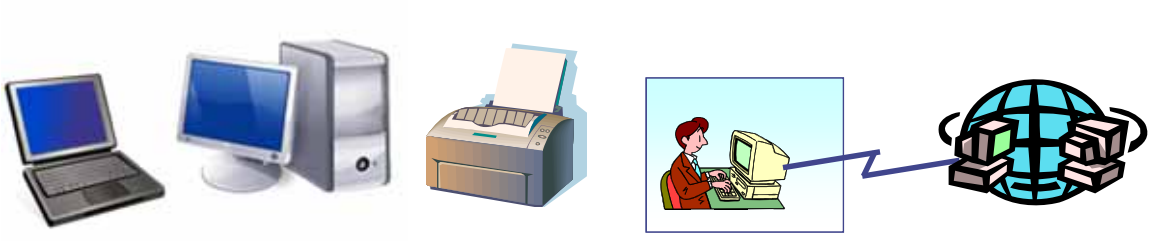
① パソコン・プリンタ・ネットワーク環境の準備

■ **インターネット接続可能なパソコンと必要機器の準備**

電子入札は、インターネットを通じて入札手続きを行うものであり、インターネットに接続されたパソコンが必要です。パソコンの性能やソフトウェア、インターネット接続回線の種類によっては、電子入札システムを利用できない場合があります。
次ページの「ハードウェア・ソフトウェアの必要条件」をご確認のうえ、パソコン等必要機器やソフトウェアを準備してください。

■ **パソコンおよびネットワーク環境のセットアップ**

各取扱説明書やプロバイダから提供される手順書に従い、パソコンおよびネットワーク環境のセットアップを行ってください。



ハードウェア・ソフトウェアの必要条件

本体	対応OSが動作するPC／AT互換機（DOS／V）
対応OS（※1）	Windows Vista Business SP2，Windows Vista Home Premium SP2，Windows 7 Professional SP無し/SP1，Windows7 Home Premium SP無し/SP1，Windows8/8.1，Windows8/8.1 PRO
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	1.0GB以上推奨
HDD	1ドライブの空きが1.0GB以上の空き容量
外部端子	ICカードリーダライタが接続できること
モニタ	解像度1024×768（XGA）以上
ブラウザ（※2）	[Windows Vistaの場合] Internet Explorer 7、8 [Windows 8の場合] Internet Explorer 10 [Windows 7の場合] Internet Explorer 8、9、10 [Windows 8.1の場合] Internet Explorer 11
Java実行環境	[Windows Vistaの場合] JRE7.0 update 11、15、17、21、25 [Windows 7の場合] JRE7.0 update 11、15、17、21、25（※3） [Windows 8の場合] JRE7.0 update 25（※3） [Windows 8.1の場合] JRE7.0 update 15、45（※3）
電子入札専用ソフト	ICカードの発行を受けた認証事業者（認証局）より提供
接続回線	・インターネットへの接続手段を持つこと ・電子メールが送受信できる環境にあること ・次のプロトコルが通過可能であること（HTTP、HTTPS、LDAP、SMTP） ・電子メールが送受信できる環境にあること ※システムを快適に使用するため、高速で安定した回線をご利用ください。
その他	・ウィルス対策ソフト ・Windowsには、1バイト文字だけで構成されたユーザでログインすること

※1：Windows Vistaは32bitのみ対応、Windows 7について、32bit/64bit対応です。
※2：画面遷移時にスクリプトエラーが発生する場合は、セキュリティパッチ「[MS09-019]Internet Explorer用の累積的なセキュリティ更新プログラム」を摘要してください。
※3：Internet Explorer10は、Windows7 SP1・JRE7.0 update25のみの対応となります。
※ご利用のICカード認証事業者（認証局）により、さらに制限がある場合があります。対応状況をご確認ください。

(1)事前準備

② 電子証明書(ＩＣカード)の購入及び設定

■ ICカードの購入

- 各自治体に届けて出ている受任者名義のICカードを準備してください。
- 下記の指定認証事業者（認証局）から購入してください。

※余裕を持って早めに購入手続きを行ってください。
※各認証事業者にてICカードの価格は異なりますが、２年の有効期限で約2万円です。
ICカードリーダも各認証事業者から購入が可能で、約1万円です。

認証事業者名	URL	TEL
㈱NTTネオメイト（旧㈱アプリエ）	https://www.e-probatio.com/	0120-851-240
ジャパンネット㈱	http://www.japannet.jp/	03-3265-9256
㈱帝国データバンク	http://www.tdb.co.jp/typeA/	0570-011999
東北インフォメーション・システムズ㈱	https://www.toinx.net/ebs/info.html	022-799-5566
日本電子認証㈱	http://www.ninsho.co.jp/aosign/	0120-714-240

■ ICカード，カードリーダの設定

- ICカードとICカードリーダが届きましたら、取扱説明書や各認証事業者のホームページの指示に従い、パソコンの設定を行ってください。

参考）電子証明書（ＩＣカード）の役割

従来の入札では、入札参加者の方に各発注機関まで来庁していただいていますので、“対面方式”で直接相手が誰なのか確認ができています。
それに対して、電子入札の場合には、ネットワーク上でのやり取りとなり、相手が入札をしようとしている入札参加者なのか、また本当に発注機関の担当者なのかといった目視確認ができません。

そこで本人確認の方法として送信者、受信者以外の第三者機関（民間認証会社（認証局））が発行した電子証明書（ICカード）を使用します。
電子証明書（ICカード）を使用して、送信者が電子文書に公開鍵暗号方式と呼ばれる署名（電子署名）を行い、入札参加者が民間認証会社に署名の所有者、有効性を照会することで送信者の確認（電子認証）を行いますので、安心してご利用いただけます。

(1)事前準備

③ 利用者登録申請書の提出

申請書様式及び提出先等の詳細は、各自治体のホームページ等をご確認ください。

④ JavaPolicyの設定

ICカードのセットアップが終わりましたら、取扱説明書や認証事業者（認証局）のホームページの指示に従い、**JavaPolicyの設定**を行ってください。

JavaPolicy ：**https://www.ebid-nyusatsu.pref.ehime.jp/**
https://www.ebid-ppi.pref.ehime.jp/

⑤ Webブラウザの環境設定

Webブラウザ（Internet Explorer）の環境設定として、以下の設定を行います。
・信頼済みサイトの設定
・ポップアップブロックの解除

④⑤の設定方法については、えひめ電子入札共同システムポータルサイトの該当ページをご確認ください。

(2)利用者登録

事前準備を全て行った後、発行されたICカードをえひめ電子入札共同システムに登録します。

※愛媛県、松山市で既に電子入札を行っている業者は、利用者登録不要

利用者登録マニュアルについては、えひめ電子入札共同システムポータルサイト→サポート（ヘルプ）→操作マニュアルからダウンロードしてください。

事前準備におけるよくある質問（１）

インターネットを使用していますが、セキュリティ上問題ないのでしょうか？

回答：インターネット上で情報を暗号化して送受信するプロトコルであるHTTPS【Hypertext Transfer Protocol Security】で通信を行っています。また認証局が発行する電子証明書（ICカード）を利用して電子署名を付与することで、より高度なセキュリティを実現しています。

電子入札を行う上で、各発注機関毎に独自のICカードが必要となるのでしょうか？

回答：電子入札コアシステムを採用している公共発注機関への入札については、全て１枚のICカードで入札参加可能です。他自治体の電子入札システムで既に利用中のICカードがある場合は、電子入札コアシステム対応のものであるかをご確認ください。
電子入札コアシステム対応のICカードであり、えひめ電子入札共同システム参加自治体に届け出ている受任者名義のものであれば利用できます。

電子入札に参加する際、ICカードの申し込みはいつまでに行うべきですか？

回答：ICカードの申込から発行までの期間は認証事業者（認証局）によって様々ですが、2週間以上かかるようです。
電子入札に参加するためには、参加しようとする案件の入札手続きが始まるまでにICカードを取得し、電子入札システムに利用者登録を完了しておく必要がありますので、余裕を持って申し込みをしてください。

ICカードの購入を検討していますが、認証局を選択する基準はありますか？

回答：電子入札コアシステム対応認証局（P.21参照）のいずれかであれば良いので、選択基準は設けておりません。認証局ごとのサービス内容や価格等を比較検討のうえ、お選びください。

事前準備におけるよくある質問（２）

現在、愛媛県と松山市に電子入札で参加しています。このままえひめ電子入札共同システムに参加できますか？

回答：現行システムからデータ移行を行いますので、そのままえひめ電子入札共同システムに参加することができます。
P.18の手順のうち、④JavaPolicyの設定と⑤Webブラウザの環境設定のみを実施してください。

利用者登録の際、画面上部に日付時刻が表示されません

回答：えひめ電子入札共同システムのJavaPolicy（P.23参照）の設定を行ってください。
※設定方法は、ICカードの認証事業者（認証局）にお問い合わせください。

JavaPolicy設定済みの場合は、インターネット一時ファイル等を削除し、パソコンを再起動してください。
【インターネット一時ファイルの削除方法】
・Internet Explorer7
画面上部の[ツール]→[閲覧の履歴の削除]
→ [インターネット一時ファイル], [Cookie]にチェック→[削除]
・Internet Explorer8，９，１０
画面上部の[ツール]→[閲覧の履歴の削除]
→ [お気に入り Web サイトデータを保持する]のチェックを外す
→ [インターネット一時ファイル], [Cookie]にチェック→[削除]

５．電子入札システムの起動方法

システムの起動（１）

ICカードリーダをパソコンに接続し、ICカードを準備のうえ、
システムを起動します。

※事前準備をすべて済ませていないと、えひめ電子入札共同システムを正常に起動することができません。

【電子入札システム利用のための事前準備】(P.17～参照)

① パソコン・プリンタ・ネットワーク環境の準備
② 電子証明書(ICカード)の購入及び設定
③ 利用者登録申請書の提出
④ JavaPolicyの設定
⑤ Webブラウザの環境設定

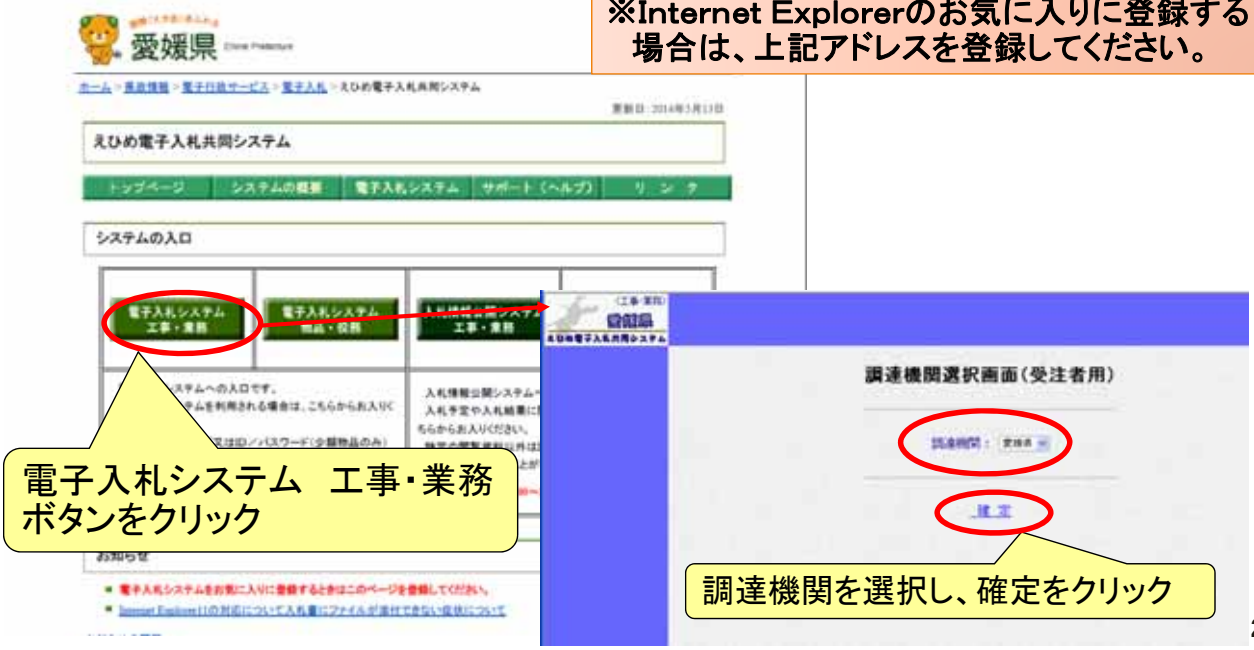
電子入札を行うには、上記①～⑤の完了後、
利用者登録を行う必要があります。

システムの起動（２）

えひめ電子入札共同システムのポータルサイトを表示します。

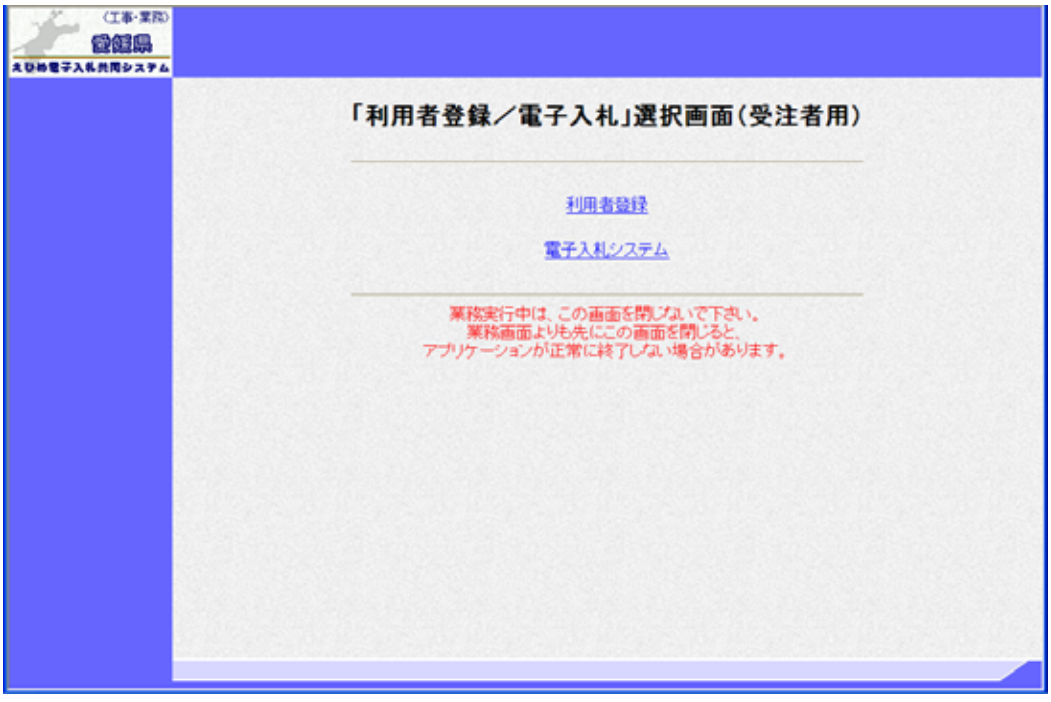
URL:http://www.pref.ehime.jp/h40180/e-bid-nyuusatsu/index.html

※Internet Explorerのお気に入りに登録する場合は、上記アドレスを登録してください。



システムの起動（３）

「利用者登録/電子入札」選択画面（受注者用）が表示されます。

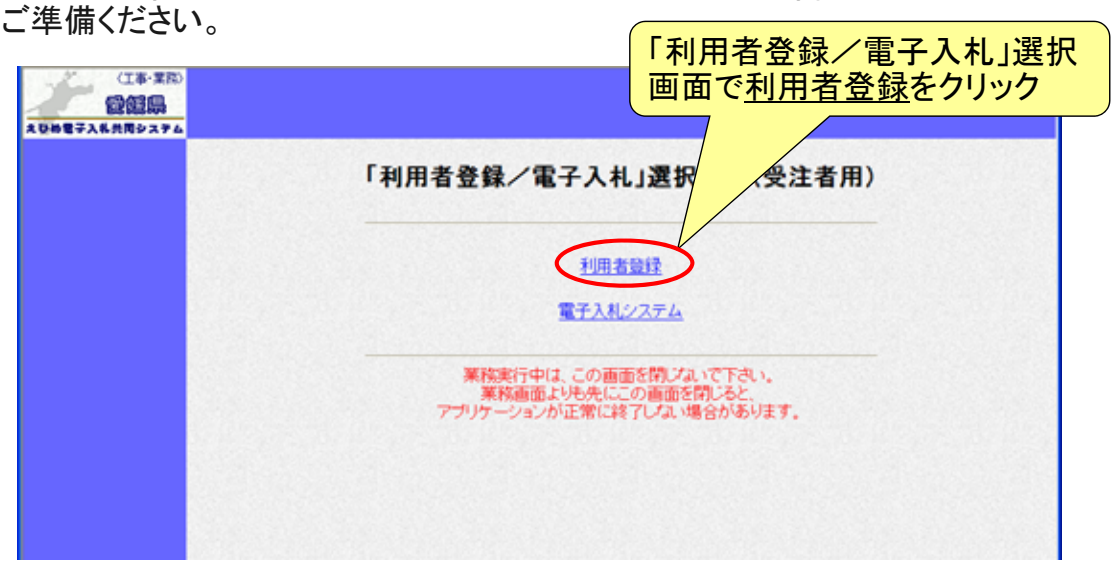


６．利用者登録の操作方法

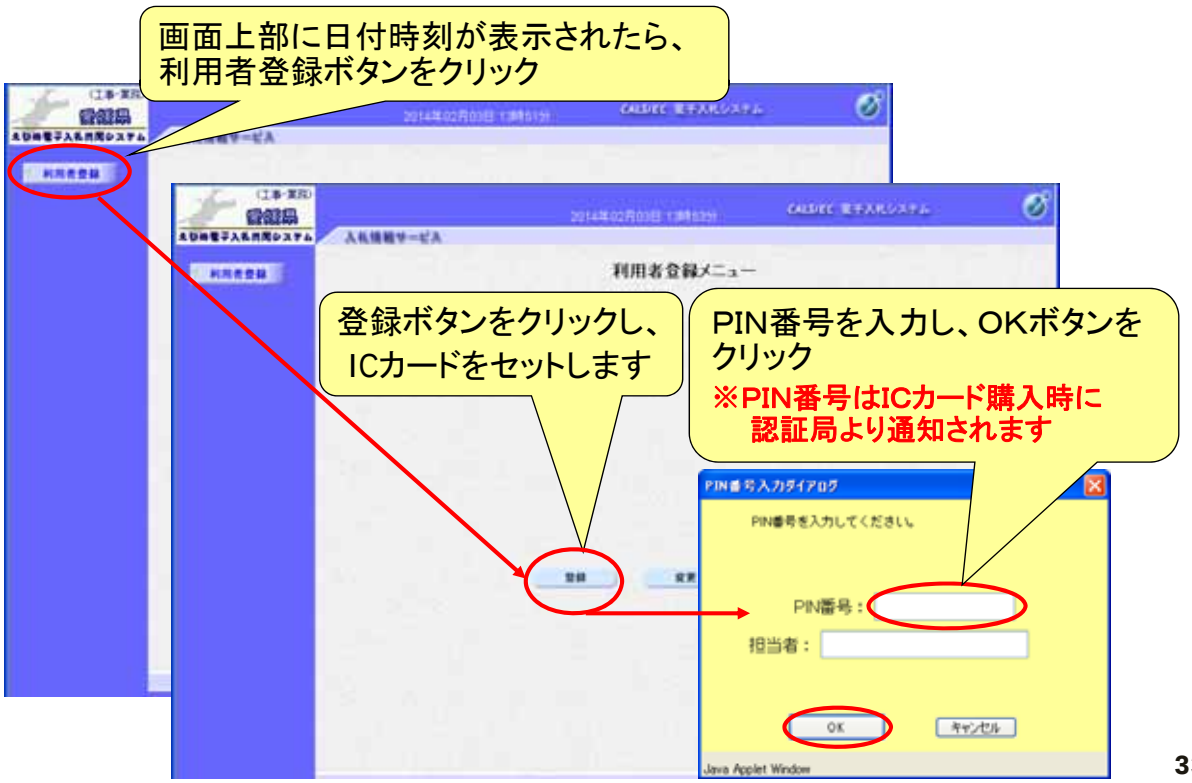
利用者登録（起動）

電子入札システムを利用するには、事前準備として利用者登録を行う必要があります。

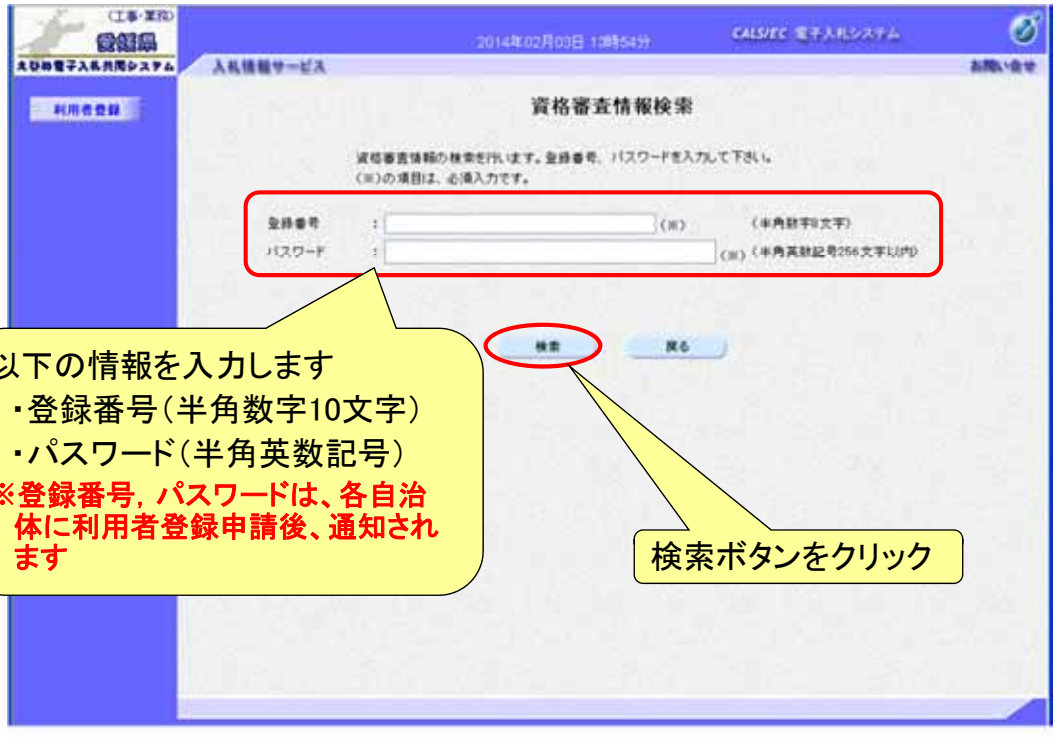
- 事前準備（P.17～参照）をすべて行ったうえで、利用者登録を行います。
- 利用者登録申請書の提出後に発注者から通知された登録番号とパスワードをご準備ください。



利用者登録（登録の選択）

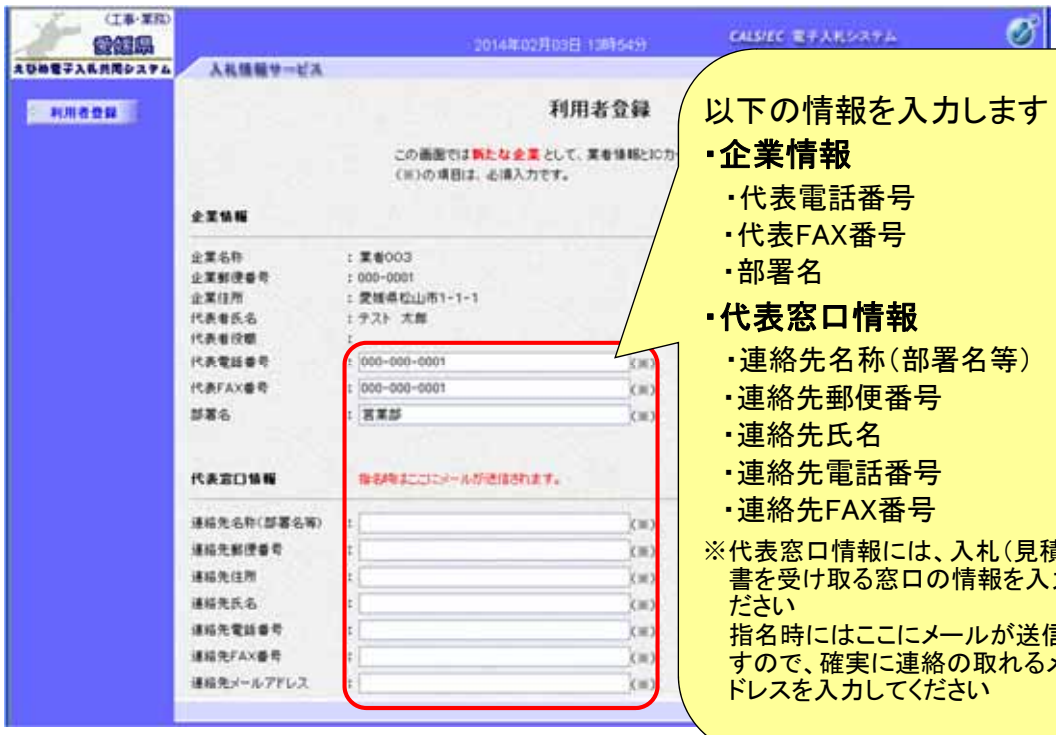


利用者登録（資格審査情報の検索）



電子入札システム

利用者登録（利用者情報の入力－１）



以下の情報を入力します

・企業情報

- ・代表電話番号
- ・代表FAX番号
- ・部署名

・代表窓口情報

- ・連絡先名称（部署名等）
- ・連絡先郵便番号
- ・連絡先氏名
- ・連絡先電話番号
- ・連絡先FAX番号

※代表窓口情報には、入札（見積）通知書を受け取る窓口の情報を入力してください
指名時にはここにメールが送信されますので、確実に連絡の取れるメールアドレスを入力してください

電子入札システム

利用者登録（利用者情報の入力－２）

入力内容確認ボタンをクリック

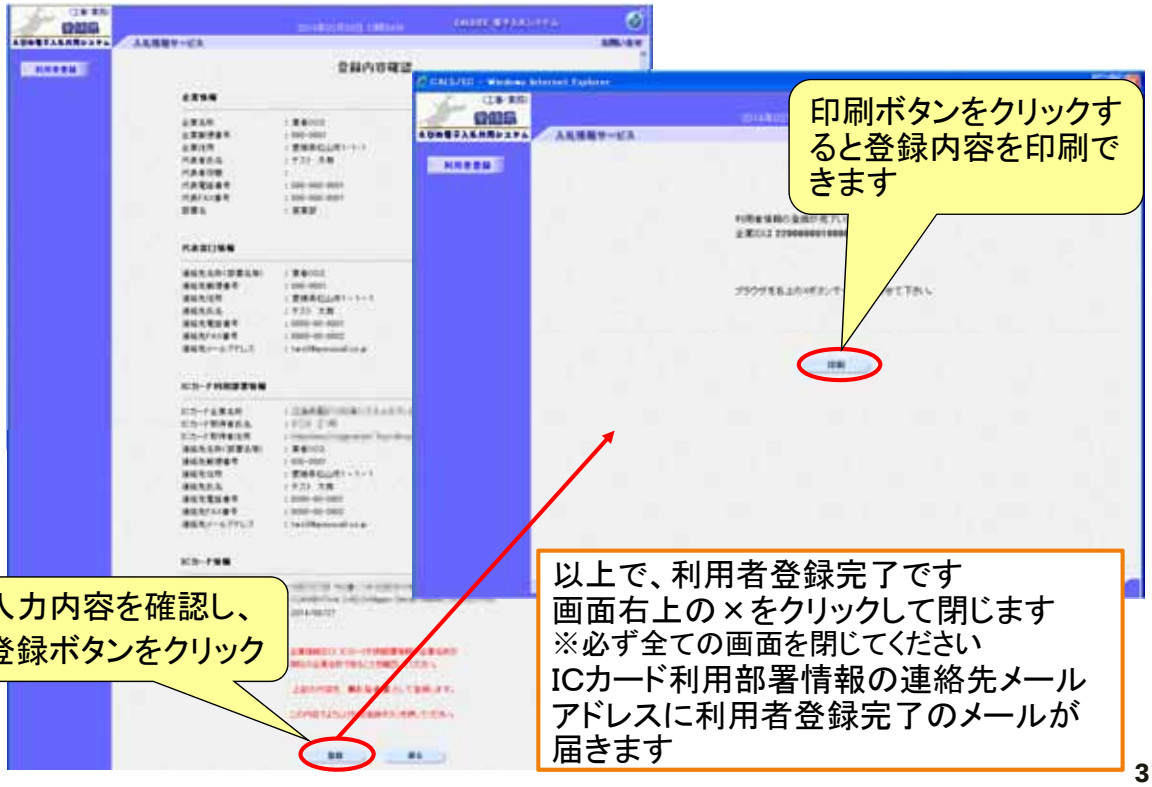
以下の情報を入力します

・ICカード利用部署情報

- ・連絡先名称（部署名等）
- ・連絡先郵便番号
- ・連絡先氏名
- ・連絡先電話番号
- ・連絡先FAX番号
- ・連絡先メールアドレス

※ICカード利用部署情報には、電子入札システムを操作する担当者の情報を入力してください
電子入札システムより各種受付票や通知書（入札（見積）通知書を除く）が発行された際には、ここで指定したメールアドレス宛にメールが送信されますので、確実に連絡の取れるメールアドレスを入力してください
（代表窓口情報と同一メールアドレスでも構いません）

利用者登録（登録内容の確認・登録）



利用者登録入力時の留意点

■**登録番号，パスワード**

利用者登録申請後、発注者より通知されます。
紛失した場合は、各自治体の入札契約担当へご連絡ください。

■**メールアドレス**

えひめ電子入札共同システムでは、発注者から入札通知書や各種受付票が発行された際に、入札参加者へ発行されたことをお知らせするため、利用者登録時に入力したメールアドレスへメールを送付しています。

しかし、利用者登録時に入力したメールアドレスから携帯電話、メーリングリスト等に転送メールを設定されている場合で、転送先アドレスの管理が十分で無い場合には、エラーメール（転送先アドレス無し）として発注者に自動返信されます。

このため、登録アドレスからの不要な転送アドレスの設定は控えていただくとともに転送アドレスの管理を十分行っていただきますようお願いします。

また、利用者登録時に入力したメールアドレスが変更された場合についても、同様にエラーメールの発生に繋がりますので、速やかに利用者登録の変更を行うようお願いします。
下記の場合はご注意下さい。

- 携帯電話にメールの転送を設定している場合
- メーリングリストに登録、転送を設定している場合
- ご利用不可能なメールを登録している場合